

◎基本情報

事務事業名	一般廃棄物処理基本計画策定事業		担当部署	市民環境部クリーンセンター廃棄物対策課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 ごみ処理基本計画策定指針	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="29"/> 年度
政策(中項目)	2	快適に暮らせるまちなると			終期
(小項目)		ごみ処理			
施策	6	自然と共生できる循環型社会づくりの推進			
基本事業	2	クリーンセンターの運営及びごみ対策			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理														
事業対象	誰(何)を対象にしているか	市民														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	循環型社会形成を一層進めるとともに自然環境及び生活環境保全を目指す。														
事業計画	29年度に何を計画していたか	ごみ処理の実績、評価、ごみ処理行政の動向、生活排水排出状況等、計画作成に必要な基本事項をとりまとめるとともに、国の「廃棄物処理基本方針」の内容を踏まえ、「鳴門市総合計画」、「鳴門市污水処理構想」、「徳島県廃棄物処理計画」、「徳島県生活排水処理構想」との整合を図りながら、長期的視点に立った一般廃棄物処理に係る基本計画を策定する。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画策定</td> <td></td> <td>完了</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位	計画策定		完了				
指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位										
計画策定		完了														

◎実施結果(DO)

事業実施内容	29年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	事業計画に基づいて、鳴門市廃棄物減量等推進審議会に諮るとともに、パブリックコメントを実施することにより市民からの意見を反映させた計画策定を行った。					
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		28年度実績	29年度実績	30年度目標	31年度目標	32年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 鳴門市廃棄物減量等推進審議会の開催		2				回
	2						
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	計画策定		完了	-	-	-	
	目標達成率(実績/目標)		100.0	-	-	-	%
今年度の進捗状況	完了	事業全体の進捗状況		-			

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
			平成29年度	当初予算額	0	0	0	3,600
	補正予算額	0	0	0	0	0	0	
	繰越予算額	0	0	0	0	0	0	
	全体予算額	0	0	0	3,600	0	3,600	
	決算額	0	0	0	2,560	0	2,560	
	繰越額	0	0	0	0	0	0	
	人件費	正規職員(7,234千円/人)	臨時職員(2,492千円/人)	総人件費		総事業費		
		0.2	0.0	1,447	4,007			

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：一般廃棄物処理基本計画策定事業】

事業費推移	年度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業費		2,560			
	うち一般財源		0			
	人件費		1,447			
	総事業費		4,007			

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値	所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった	市の一般廃棄物処理に係る基本方針を明確にするための計画であり、策定は必要である。
	効率性	A:効率的だった	策定に当たって、廃棄物減量等推進審議会が出された意見も反映させることができた。
②成果に対する評価	指標名	計画策定	必要な事項はすべて計画に掲載できており、成果としては十分であると考えられる。
	目標	完了	
	実績	完了	
	評価	A:目標を達成できた	
③総合的な評価		<b>A</b>	計画策定の目的は達成できたため、A評価とする。

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H30年度				
	H31年度				